



2021年6月号 No.61
発行所
NPO 法人 おいなんよ
長野県飯田市桜町 1-9-1
Tel 0265 (23) 1803
Fax 0265 (48) 5803
oinanyo-15@bz04.plala.or.jp
【URL】 <http://oinanyo.net/>

マジックの代田先生！
この日もアツと驚くマジック
を！あっちこっちのポケットから
万円札が出てきました？



さくらまちと松島で体操を！
佐野先生です。何歳になっても
体操は大切です。

それぞれボランティアの皆さん

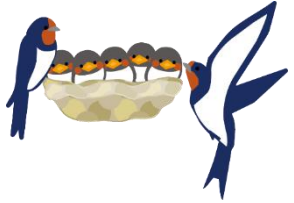


「松島」と「さくらまち」
で書道の指導を！！
長年培われた書道の腕は
お見事♡碓井先生です。



♪「まつお」と「さくらまち」
でハーモニカをお願いしている
深沢さんで～す♪
かれこれ10数年のお付き合い
いでしょうか。

「まつお」での読み
聞かせの今村かよ子
さんです。お帰りの際
は、歌のプレゼントが
有ります。♪





2ヶ月に1回の演奏会。
オカリナの皆さんです。
演奏と演奏の間には手
遊びを入れて、ご利用者
さん大喜びです。🐸



昨年はお祭りも
なく寂かったです
今年は提灯が揃い
ました。

各事業所では、恒例の五平餅づくり♥
昔とった杵柄、体も心も自然と動きます

これで、また、がんばれる ♪

「第19回おいなんよ総会」無事終了し、新しい年度が始まりました。
公民館の一室を使い、総会が開催出来、久しぶりにお会いした方もいました。皆さまに感謝の一言です。
最近の朝のラジオ番組でのことです。某アナウンサーから『コロナ感染が連日伝えられているが、諸外国とくらべると日本の介護現場では大きなクラスターが発生していない。どんなに介護現場の皆さんが頑張っていることか』と話されていた。『何時まで続くのか』とネガティブになっていた自分が有りました。心配して見守っている人がいると実感することで体に力が満ちてきます。
怖い、怖いと思いながら予防接種を受けている先輩の皆さんの「生き抜こうとする力」にも敬意を払いながら皆さんに力を戴いて要る毎日です。

理事長 佐藤 敏子

連絡会主催 ステップ・アップ研修 3/26

コロナ感染拡大の為に最終講座が3年目に入り暫く受けることが出来ませんでした。感慨深い小田和子・稲垣美樹子の二人が発表。二人が自分たちの言葉で発表し、今後地域と共に歩む決意を新たにしました。



編集後記 この先、日本は如何なっていくのか？全体が見えない時代を生活している感じがする。コロナで感染症が怖いと言われながらオリンピックは行われる。国民の意見なんか馬耳東風。強硬に勧める国会議員の皆さんは私たちの代表で民の意見を聴きながら国政に携わって要ると思っていた、イヤイヤそうでは無さそうだ。見えない力の陰に怯え民の声すら聴こえない。これで良いのか、パラリンピックが目指す「共生社会」は、能力主義からの脱出を叶えられると願ったパラリンでもあるのだ。(伊)